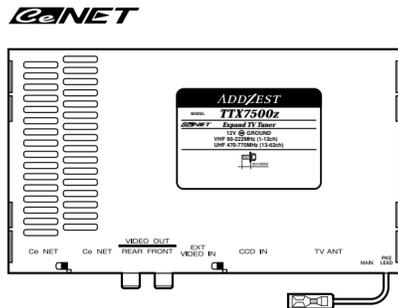


エキスパンドTVチューナー

TTX7500z

取扱説明書



このたびは、アゼスト商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

安全に正しくご利用していただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
保証書(別添)は、お買い求めの販売店で記入いたしますので、内容をよくご確認のうえ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

主な特長

- コンパクトサイズ**
 178(幅)×25(高さ)×100(奥行き)コンパクトサイズの実現により、取り付け場所を選びません。
- CEBNET 結線対応**
 センターユニットで集中コントロールできるCeNETシステムです。
- お好きな放送局をすばやく選局**
 プリセット選曲(バンドTV1、TV2 各6局)、マニュアル選局で、お出かけ先でお好きな放送局を簡単に選局できます。
- タイトル・メモリー機能**
 TV放送局などお好きな放送局を12局までタイトルメモリー(最大10文字)させることができます。(バンドTV1、TV2 各6局)
- 放送局名自動表示機能(エリアコール)**
 エリアコールで地域を設定すると、その地域(AREA)の放送局の名称を選局時にモニターの画面に自動表示させることができます。(センターユニットの取扱説明書「TVエリアを設定する」を参照してください)
- 音声多重回路内蔵**
 映画の2カ国語放送や音楽番組のステレオ放送、野球やサッカー中継の第2音声など、お好みに合わせて切り換えが可能です。
- 4系統ダイバーシティ内蔵**
 同梱の小型TVアンテナと接続することで、4系統ダイバーシティによるクリアな映像をお楽しみいただけます。
- 映像・音声入力端子、CCDカメラ接続端子を装備**
 外部ビデオカメラ()や、アゼストCCDカメラと接続することができます。
 接続には別販のアゼスト変換コードCCA-389-500(RCA3P ミニDIN8P)をお買い求めください。
- RCA 金メッキ映像出力端子を装備**
 映像出力端子は信号劣化や経年変化に強い非磁性性金メッキ処理をしています。

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中には具体的な注意内容(左図の場合は指はさまれ注意)が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中には具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	Ⓛ記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

安全上のご注意

安全のため、ご使用前に『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所(グローブボックス等)に必ず保管してください。

使用上のご注意

警告	
<p>走行中は運転者による操作をしない...</p> <p>運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。本機の操作は、安全のため、パーキングブレーキを操作して停車させないと、一部の操作ができないようになっています。</p>	
<p>本機にCCDカメラを接続して使用する場合は、障害物などの確認のための補助手段として使用する...</p> <p>前進あるいは後退するときは直接前方あるいは後方を確認しながら運転してください。</p>	
<p>走行中は、ビラーアンテナやルーフアンテナの引き伸ばし操作をしない...</p> <p>運転操作のに支障をきたし、事故の原因となります。</p>	
<p>運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させる...</p> <p>本機は、安全のため、パーキングブレーキを操作して停車しないと、映像を見ることができないようになっています。</p>	
<p>本機を分解したり、改造しない...</p> <p>事故や火災、感電の原因となります。</p>	
<p>画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない...</p> <p>事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買上の販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談してください。</p>	
<p>万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがあるなど異常が起りましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談する...</p> <p>そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。</p>	
<p>本機の取り付け・取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口へ依頼する...</p> <p>専門技術と経験が必要です。</p>	

注意

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する...
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。



本機を車載用として以外は使用しない...
感電やケガの原因となることがあります。



樹脂加工部に対してベンジンやシンナーなどの溶剤を使用して清掃しない...
部品変形により故障して、火災などの原因となることがあります。



電源を切るときは、音量を最小にする...
電源ON時に突然大きな音が出て聴力傷害などの原因となることがあります。



お取り付けいただく方へ

取付上のご注意

警告	
<p>本機はDC12V専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しない... 火災や故障などの原因となります。</p>	
<p>配線作業中は、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す... ショート事故による感電やケガの原因となります。</p>	
<p>車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないよう注意する... パイプ類などの破損により、火災や故障などの原因となります。</p>	
<p>エアバックシステム装着車で接続コード類の配線をする場合は、システムの作動に影響する場所に配線しない... エアバックシステムが正常に作動しないと、万一のとき事故やケガの原因となります。</p>	
<p>本機を次のような場所に取り付けけない... <ul style="list-style-type: none"> 前方の視界を妨げる場所 ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所 同乗者に危険を及ぼす場所 運転操作を妨げたり、外れたりして、交通事故やケガの原因となります。 </p>	
<p>コード類は、取付説明書の指示に従い、運転操作の妨げとならないよう、まとめておく... ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。</p>	
<p>車体のボルトやナットを使用してアースをとるときは、ステアリングやシートレール、ブレーキ系統などの重要保安部品のビスは使用しない... 事故や故障などの原因となります。</p>	

注意

正規の接続をする...
誤った接続をすると、火災や事故の原因となることがあります。



必ず付属の部品を指定通り使用する...
指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずにはずれたりして、事故や故障の原因となることがあります。



コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する...
コード類が車体部分との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。



車体に穴を開けてコード類を配線するときは、絶縁性グロメットを使用する...
開口部とコード類との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。



雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、ほこりの多いところへは絶対に取り付けけない...
本機に水や湿気、ほこりが混入すると発煙や発火の原因となることがあります。



振動の多いところなど、しっかりと固定できないところには取り付けけない...
外れて事故やケガの原因となることがあります。



本機の通風穴や放熱部をふさがない...
通気穴や放熱部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



アンテナを取り付ける場合は、アンテナのエレメントが車幅からはみ出さない場所、また、車の前後からはみ出さない場所に取り付ける...
歩行者などに接触して事故の原因となることがあります。



車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にリード線をはさみこまない...
断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。



車体のボルトやナットを使用して本機を取り付ける場合は、ステアリング、シートレール、ブレーキ系統、ガソリタンクなどの重要保安部品は絶対に使用しない...
これらを使用すると制動不能や故障、発火の原因となることがあります。



車体のビスを使用して取り付けを行うときは、ネジがゆるまないように確実に締め付ける...
ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となることがあります。



ご使用前に

本機の取り扱いについて

システムの動作中に、ケーブルの抜き差しは絶対におやめください。故障の原因となります。必ず電源を切って(ACC-OFF)から行ってください。

バッテリー交換などで本機への電源供給が止まると、お客様がマイコンに登録したメモリー内容が消えて、初期設定の状態になる場合があります。その場合には、もう一度設定しなおしてください。

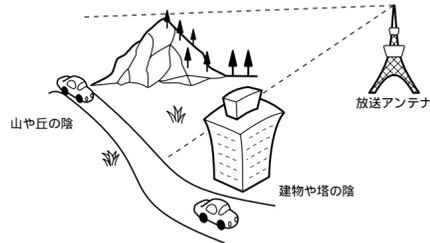
受信について

テレビ放送を受信する場合、家庭用のテレビアンテナは最適な向きに固定できますが、車は移動するため、建物や山などの障害物に影響されて、電波の強さが変わり、受信状態が悪くなる場合があります。

放送エリアから離れると、電波が弱くなり、受信状態が悪くなります。また、UHF局や地方局は放送電波の出力が小さいため、数kmの移動で受信状態が悪くなる場合があります。

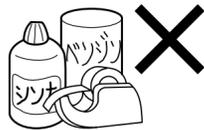
電車の架線や高压線、信号機などの外部要因により、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。

本機は表示機能を持っていないため、走行中は黒画面になります。



お手入れについて

乾いたやわらかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布に付けて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。



ご注意

固い布でふくことや、ベンジンやシンナー、アルコールをお使いになると、本機の表面を傷つけるだけでなく、故障の原因となりますのでおやめください。

取り付けについて

取り付け場所について

取り付けに際しては、次のような場所は避けてください。

警告

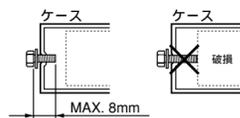
- ・エアバックシステムの作動に影響する場所
- ・運転の妨げになる場所
- ・急停車などの場合に、同乗者の安全を損なう場所

注意

- ・直射日光やヒーターの熱風が当たる場所
- ・雨が吹き込んだり、水のかかる場所

取り付け時のご注意

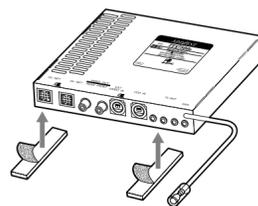
1. 側面にある取付穴を使用して固定する場合はM4×8をご使用ください。指定以外のネジを使用すると、故障の原因となります。



2. ダッシュボードなどに穴を開ける場合は、裏側にハーネスなどがないことを確かめてから作業してください。

取付方法

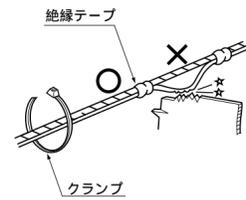
1. 本機の底面にマジックテープを貼り付ける。
2. 本機を座席下のフロアカーペットに貼り付ける。



接続について

接続時のご注意

1. コードの引回しは、特に次の点に注意して行ってください。
 - ・エンジンおよびその排気管、ヒーターの出口など、高温となる場所を避けてください。
 - ・シートの下の方の板金部のバリ、エッジなどへ挟み込まないように注意してください。コードが破損したり、ノイズの原因となる恐れがあります。
 - ・車側のコード類が束ねて配線されているところから、できるだけ離してください。
 - ・RCAピンコードと電源コードは、できるだけ離してください。
2. 接続終了後は、コード保護のため、クランプや絶縁テープなどで固定してください。



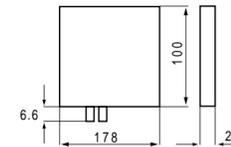
故障かな?と思われたら...

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼する前にもう一度次の点をお調べ下さい。

症状	原因	処置
電源が入らない	配線が不完全	配線方法をもう一度お読みになって、正しい配線にしてください。
映像が出ない	配線が不完全	アゼストセンターユニットに付属の取付説明書をお読みになって、正しい配線にしてください。
	パーキングブレーキがかかっていない(走行中である)	パーキングブレーキが完全にかかっていることを確認してください。走行中、映像は映りません。駐車してからお楽しみください。(パーキングブレーキを引いてください)
後部座席モニターの映像が不鮮明	映像出力のフロント、リアが逆に接続されている	接続のしかたをもう一度お読みになって、正しい配線にしてください。
映像が不鮮明	受信状態が悪い	山間や建物の陰などで、電波が十分きいていないことが考えられます。電波の状態が良いところで、もう1度確認してください。
映像が2重、3重になる	受信状態が悪い	山やビルからの反射電波の影響が考えられます。場所や方向を変えて確認してください。
映像にはん点やしま模様が出る	妨害電波がある	自動車や電車、高压線、ネオンなどからの影響(妨害電波)が考えられます。場所を変えて確認してください。

仕様

本体
 電源電圧 : DC14.4V
 接地方式 : マイナス接地
 消費電力 : 0.4A以下
 外形寸法 : 178(W)×25(H)×100(D)mm
 質量 : 0.5kg



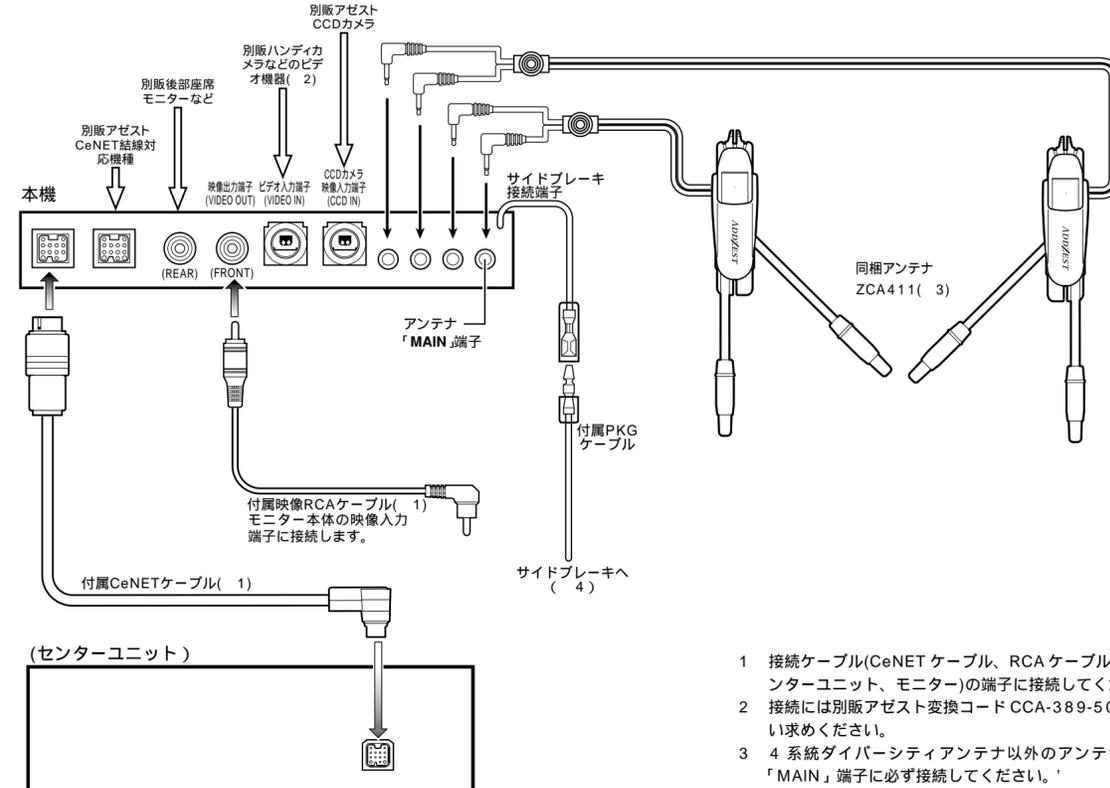
受信チャンネル : VHF1~12ch(90~222MHz)
 UHF13~62ch(470~770MHz)

アンテナ入力 : 75 不平衡

これらの仕様およびデザインは、改善のため予告なく変更する場合があります。

接続のしかた

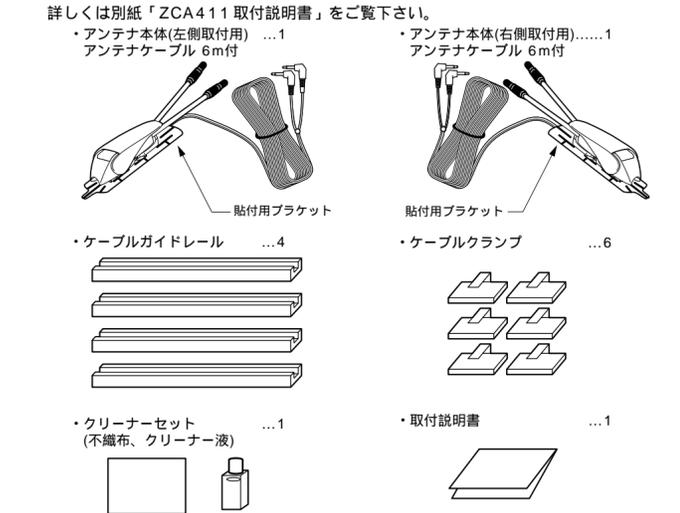
本機の接続は、次のように行います。



- 1 接続ケーブル(CeNET ケーブル、RCA ケーブル)のL形端子側を、接続する機器(センターユニット、モニター)の端子に接続してください。
- 2 接続には別販アゼスト変換コード CCA-389-500(RCA3P ミニDIN8P)をお買い求めください。
- 3 4 系統ダイバーシティアンテナ以外のアンテナを接続するときは、一番右側の「MAIN」端子に必ず接続してください。
- 4 サイドブレーキランプスイッチのランプ側リード線に接続してください。接続後サイドブレーキを引いてテレビ映像が表示されるか確認してください。
 *サイドブレーキランプスイッチに接続しないと一部の機能が操作出来なくなります。
 *安全のための結線です。正しく結線してください。

製品構成

- ① TV チューナーユニット本体 (TTX7500z)
- ② 取扱説明書 (本書)..... 1部
- ③ CeNET ケーブル(センターユニット接続用、2.5m)..... 1本
- ④ 映像 RCA ケーブル(モニター接続用、2.5m)..... 1本
- ⑤ PKG ケーブル..... 1本
- ⑥ マジックテープ..... 2枚
- ⑦ TV アンテナ一式(ZCA411)



アフターサービスについて

保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店にて所定事項に記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行致しませんので、ご注意ください。

保証期間

お買い求めの日より1年間です。

万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証書の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

保証期間経過後の修理について

修理することにより性能維持ができる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

クラリオン株式会社

本社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
 お客様相談室 フリーダイヤル 0120-112-140(土・日・祝祭日を除く、9:00~12:00、13:00~17:30)

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
製造番号	TEL.

お客様へ.....ご購入年月日、ご購入店名などを記入しておくと、お問い合わせされるときに便利です。